語源について　　第３回

第２回に続き、会話に使われている言葉の中から、言葉の起こりをさぐる。
“語源のたのしみ”岩渕鋭太郎　著書より抜粋して記載。

・おもわく：考え。もと「思ふ」に接続後「く」の付いたもので「思うこと」の意。「おもはく」と書かれたが、後世当て字で「思惑」とした。
「世間の思惑を気にする」の「思惑」は世間のその人に対する考えという意。
・海千山千：経験をつんだしたたかもの。海に千年、山に千年住んだ蛇は竜になるということから出た言葉。いろいろの経験をして世故(セイコ/セコ、世間の俗事や習慣。世間の事情)に通じた老獪な人を指して言う。「彼はその方面にかけては海千山千さ」。
・しのぎを削る：はげしくあらそう。「しのぎ」は刀の刃と背との間に小高い線をなしているもの。その「しのぎ」が互いにすれ合って削れるほど、刀と刀とで激しく切り合うという意味。漢字では「鎬・しのぎ」と書く。
・漁夫の利：争っているすきに第三者が利益を得ること。
・日常茶飯事：ありふれた事柄。「日常茶飯」は日常の食事のこと。その食事のように平凡でありふれたことが「日常茶飯事」である。「彼にとってそんなことは日常茶飯事だ」。
・おすそわけ：もらい物を他に分けること。「すそ」は着物のすそのこと。
「おすそわけにあずかる」。
・二つ返事：即座に承諾すること。かれこれとためらうことなく、すぐに承諾すること「二つ返事で引き受ける」。
・もどき：ある物に似ていること。まがいもの。「梅もどき」「がんもどき」などの「もどき」である。「梅もどき」は葉が梅に似ているところから、「がんもどき」は味が雁の肉に似ているところから名付けられたと言う。なお、「芝居もどき」は「芝居に似せて」の意。元来「もどき」は他のものに似せて作る意の「もどく」という動詞の連用形である。田楽の能の曲目に「もどき」というのがある。笑いをさそうものである。
・破天荒：前代未聞のこと。いまだかつてなく、初めて見聞きするようなこと。「破天荒の人出」「破天荒な大安売」などと言う。昔、中国のある地方では、中央で行われる試験に人材を送ってもなかなか及第しなかった。それを「天荒」と呼んでいたが、たまたま、ある一人が及第したので、これを「破天荒」と呼んだという故事から出たものと言われる。ある説では「天荒」は天地未開の時の混沌たるさまで、「破天荒」はこれをやぶりひらく意だと言う。
・拍子抜け：はりあいのぬけること。期待していることがはずれてがっかりす

ること。「急に解決して、かえって拍子抜けしてしまった」「拍子抜け」は、もと音楽などの場合の拍子がはずれることであろう。

・他力本願：他の人の力を頼みとすること。「すべて他力本願で仕事をしようとする」などと使う。もと、仏教語で阿弥陀仏の本願の力のこと。またそれを自分の成仏のたよりとすること。これに対して、自分自身の本願によって成仏をはかるのは自力本願と言う。

・敷居が高い：不義理などでその家に行きにくい。玄関などの敷居が高ければ、またぐのに容易でないという意味で生まれた表現。「どうも敷居が高くて行きにくい」。また、自分の家の場合でもいい。「このところ毎日帰りが遅いので、少し敷居が高い」。

・水のあわ：むだになること。「せっかくの苦心も水のあわだ」のように使う。水のあわは消えてしまうからであろう。「水泡に帰する」という表現もある。

・ひとり相撲：自分だけが勢いこんでいること。相撲は二人でとるもの。その相撲を相手もなしにとろうとしているという意味。「彼の懸命の努力も結局ひとり相撲に終わってしまった」。

・猫舌：暑いもののたべられないこと。「私は猫舌だからさましてからでないと飲めないんです」。などと言う。「猫舌」は、猫は熱いものをきらうというところから出たもの。

・白羽の矢を立てる：これぞと思う人を選ぶ。昔、人身御供を求める神が、これだと定めた少女の住む家の屋根に白羽の矢を立てたという俗信から出たもの。「今度の交渉の使節として白羽の矢を立てられた」。

・舌足らず：言葉の表現が不十分なこと。「舌足らずの文章」などと言う。また、言葉の不明瞭な場合にも使う。「舌足らずの発音」。「舌」をもととした表現には、このほか「二枚舌」などがあるが、言葉や発音・表現の意味にもつかわれる。

・かたすかし：相手の力をうまくそらすこと。一般の言葉としては「かたすかしをくう」とか「かたすかしをくわせる」と言うが、本来の相撲用語では「かたすがしをひく」と言う。自分の体を右を大きく開くと同時に、左手を上から回して、相手の肩をはたきながら引き倒す。

・したり顔：得意満面という顔つき。「したり」はサ変動詞「す」に完了の助動詞「たり」の付いたもの「やった」というほどの意である。「したり顔でしゃべる」「あのしたり顔がにくらしい」。

サ変動詞について、フリー百科事典『ウィキペディア』を参考確認してみてください。

以上